改 正 後 R5.4.1	改正前 R4.4.1
※ (As、解体以外)、(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価 型)に共通かつ簡易型に共通	※ (As、解体以外)、(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価 型)に共通かつ簡易型に共通
(1) 施工計画	(1) 施工計画
[技術評価様式5-1、-2] <mark>※公告に添付された</mark> 様式を使用すること。	[技術評価様式5-1、-2]
※ (As、解体以外)の標準型	※ (As、解体以外)の標準型
(1)技術提案	(1)技術提案
[技術評価様式5-1、-2] <mark>※公告に添付された</mark> 様式を使用すること。	[技術評価様式5-1、-2]
※ (As、解体以外)、(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価 型)に共通かつ標準型、簡易型、特別簡易型Ⅱに共通	※ (As、解体以外)、(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価 型)に共通かつ標準型、簡易型、特別簡易型Ⅱに共通
(●) 配置予定技術者の能力	(●)配置予定技術者の能力
10) 上記1)、6)、8)のいずれか一つでも確認できない場合は、入 札参加資格を失格とするので、注意すること。 (入札参加資格確認資料に添付している場合は除く。)	10)なし

(赤色部分は改正部分)

改 正 後 R5.4.1	改 正 前 R4.4.1
※全ての型で共通	※全ての型で共通
(●) – 1 企業の施工実績 【 <b>削除】</b>	(●)企業の施工実績
	13 ICT施工技術     施工実績 あり     1       (技術評価様式25)<注1>     施工実績 なし     0
次州人主にたての支までで、人事等	資料作成に係る留意事項及び添付書類
資料作成に係る留意事項及び添付書類	[技術評価様式2]
<ul> <li>【技術評価様式2】※公告に添付された様式を使用すること。</li> <li>1) 企業の施工実績は、&lt;注1&gt;に記載する同種工事の施工実績(企業)及び近隣地域での施工実績(企業)がある場合 は各々について記載すること。</li> </ul>	1) 企業の施工実績は、<注1>に記載する同種工事の施工実績(企業)及び近隣地域での施工実績(企業)がある場合 は各々について記載すること。
2)施工実績の対象とする発注機関は、別紙「発注機関一覧表」に掲げるものに限る。(「その他」の発注機関とは、別紙 「発注機関一覧表」に掲げられていないものをいう。)	2) 施工実績の対象とする発注機関は、別紙「発注機関一覧表」に掲げるものに限る。(「その他」の発注機関とは、別紙「発注 覧表」に掲げられていないものをいう。)
3)条件に該当する施工実績が複数ある場合は、山梨県、国機関の順に実績を記載すること。	3)条件に該当する施工実績が複数ある場合は、山梨県、国機関の順に実績を記載すること。
<ul> <li>4)施工実績について証明するため添付資料として、当該工事の契約書、工事契約用設計書表紙、本工事費内訳書及び 資格・施工従事経験を証明する図書(以下「契約書等」という。)の写しを添付すること。ただし、CORINSの登録内容で 施工実績が確認できる場合は、CORINS番号の記載により、添付資料を省略することができる。</li> <li>5)施工実績において、法人名の変更または吸収・合併・分割等により旧法人の地位を承継している場合は、その年月日 及び旧法人名等の概要が判る書類を添付すること。</li> </ul>	<ul> <li>4)施工実績について証明するため添付資料として、当該工事の契約書、工事契約用設計書表紙、本工事費内訳書及び 資格・施工従事経験を証明する図書(以下「契約書等」という。)の写しを添付すること。ただし、CORINSの登録内容で 施工実績が確認できる場合は、CORINS番号の記載により、添付資料を省略することができる。</li> <li>5)施工実績において、法人名の変更または吸収・合併・分割等により旧法人の地位を承継している場合は、その年月日及び 名等の概要が判る書類を添付すること。</li> </ul>
(●)-2企業の施工技術	なし
評価項目 評価基準 評価点	
13 ICT施工技術の活用 (技術評価様式27)(注1)         活用 あり         1	
<ul> <li>(技術評価様式27)(注1) 活用 なし 0</li> <li>*各評価項目の評価方法等についてはく注1&gt;を参照のこと。</li> <li>[技術評価様式27]※公告に添付された様式を使用すること。</li> <li>1)本様式により申請のない場合は、評価しない。</li> <li>2) ICT施工技術の活用(宣誓事項)の履行が確認できない場合は、工事成績評定で3点減ずる。</li> <li>3) 共同企業体の場合は、代表構成員が申請するものとし、本様式による宣誓事項を企業体として履行するものとする。</li> </ul> ● 企業の信頼性、社会性 資料作成に係る留意事項及び添付書類	● <b>企業の信頼性、社会性</b> 資料作成に係る留意事項及び添付書類
[技術評価様式4] ※公告に添付された様式を使用すること。	[技術評価様式4]
	7

#### (赤色部分は改正部分)

3)3.93.8 (M)         File (M)				(2)地域貢献度		
發展或目         評価点         評価点         評価点         第価点         第価点         第価点         第価点         第価点         第回点         第回目         第回点         第回点 </th <th>)地域貢献度</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>評価基準</th> <th></th>	)地域貢献度				評価基準	
空業商業等の経輸 (実備容優構成11)(注1)         協定の締結あり         2           (は素物容優構成11)(注1)         協定の締結なし         0           (は素物容優構成11)(注1)         協定の締結なし         0           (は素物容優構成11)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会商総 (二人当)(山泉県急救定回会商総約)         2           (注、「計算電解に注1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会商総約)         2           (注、「計算電解に注1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会商総約)         2           (注、「計算電解に注1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会商総約)         2           (注、「計算電解に注1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会面総約)         2           (注、市営電報に1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会面総約)         2           (注、市営電報に1)(注1)         (二人当)(山泉県急救定回会面総約)         2           (注、市営電報に1)(注1)         (二人当)(山泉県急な回会回総約)         0           (注、市営電報に1)(注1)         (二人当)(山泉県急な回会回総約)         1           (注、市営電電工1)(         (二人当)(二人当)(二人当)(二人当)(二人当)(二人当)(二人当)(二人当)	評価項目	評価基準	評価点			
大工支工具,「建築工具」 DBC         協定の締結なし         0         0           DBC         UBC         CET		協定の締結あり	2			
水-工工具,「舗装工事」」         協定の締結なし         0           0%2         (法術評価様式1)(注1)         1         協定の締結なし         0           (法術評価様式1)(注1)         1         協定の締結なし         0           (法術評価様式1)(注1)         2         (法術評価様式1)(注1)         協定の締結なし         0           (法術評価様式1)(注1)         1         協定の締結なし         0           (法術評価様式1)(注1)         1         協定の締結なし         0           (法術評価様式1)(注1)         1         (法術評価様式1)(注1)         1           (法術評価様式1)(注1)         1         1         1           (法術評価様式1)(注1)         2         2         2         2         2           (法術評価様式1)(注1)         2	入札参加資格が			5 災害協定の締結(広域応援)	協定の締結あり	1
(技術評価株式11)(注1)         (一台、山架県建設案協会)の締結あり         1           (人社参加度格が (法術評価様式11)(注1)         2         1         協定の締結あり         0           (人社参加度格が (法術評価様式11)(注1)         3         分素協定の締結たし(上記①、②以外)         0         0           (法術評価様式11)(注1)         1         協定の締結あり         1         一         一         1         一         0         0         0           (法術評価様式11)(注1)         1         1         0         0         1         1         一         0         0         0         1         1         1         1         0         0         0         0         0         0         0         0         0         1         1         1         1         1         1         0		協定の締結なし	0			0
入具参加資格が の締結為り         ① 上記①人外の加累県準備式的文計書に掲載される各種協定         1           ② 力能の定め施結なじ(上記①、②以外)         0           ③ 力像協定の締結(広域応環)         ③ 力像協定の締結なじ(上記①、②以外)         0           ③ 力像協定の締結なじ(上記①、②以外)         0           ③ 方像協定の締結なじ(上記①、②以外)         0           ③ 方像協定の締結あり         1           協定の締結あり         1           協定の締結あり         0           「依指評価権式!1)(注1)         協定の締結あり         1           協定の締結あり         1           「法の締結なし         0           「法指評価権式!1)(注1)         協定の締結あり         1           「法指評価権式!1)(注1)         協定の締結あり         1           「法指評価権式!1)(注1)         「法協評価権式!1)(注1)          受託実績あり         1           「法指評価権式!1)(注1)         「法部協事業務美部の実備 (法指評価権式!1)(注1)         実績あり         1           「法指評価権式!1)(注1)         受託実績なし         0            「法指評価権式!1)(注1)         要素換力         1            「法部論書業務美部の実備 (注(計評価権式!1)(注1))         実績あり         1            「法部論書業務美部の実施         1              「法部論書業務美部の実施         1               「法部論書業務美部の         1	災害協定等の締結		2	6 防疫対策協定の締結	協定の締結あり	1
小表型放音が         の線磁あり         1           (大参加发音が)         (3) 対象協定の綿結なし(上記①、②以外)         0           (支宿協定の綿結広は応提)         (協定の綿結みり         1           (支宿締席へ式声)、「舗装工事」、         (協定の綿結みり         1           (支宿締席へ式二事)、「舗装工事」、         (協定の綿結みり         1           (支宿時福棟式11)(注1)         (協定の綿結みり         0           (支宿時福棟式11)(注1)         (協定の綿結みり         1           (支市設確なの表していたいたまま         0         (大宿野価桶末11)(注1)         受話実績あり         1           (支市設確なし         0         (大宿野価桶末11)(注1)         実績なし         0           (支市実績なし         0         (大宿野価桶ま11)         (大宿野価値ま」1)         (佐宿野価種ま」1)           (支店業 市<したごまななしまたは 実績なり		<ol> <li>上記①以外の山梨県地域防災計画に掲載される各種協定</li> </ol>	1		 協定の締結なし	0
空音協定の締結(広城応環)         協定の締結のり         1           (法術評価権式11)(注1)         協定の締結のり         0           防疫対策協定の締結 (法術評価権式11)(注1)         協定の締結あり         0           防疫対策協定の締結 (法術評価権式11)(注1)         協定の締結あり         1           市工         協定の締結なし         0           「法術評価権式11)(注1)         協定の締結なし         0           「法術評価権式11)(注1)         協定の締結なし         0           「法術評価権式11)(注1)         空託実績なし         0           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なし         0           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なし         0           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なり         1           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なり         1           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なり         1           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なし         0           「法術評価権式11)(注1)         受託実績なし         0           「法術評価権式12)(注1)         「法         受託実績なり         1           「法術評価権式12)(注1)         「法         「法         「法           「法         「法         0         1           「法         「法         「法         「法           「法         「法         「法         1           「法         「法         0         1	へ へれ参加資格が オー <b>オて真」「舗装て声</b> 」				受託実績あり	1
Weight Compart (Louch)         Weight Compart (Louch	<b>[까 ̄ᆪㅗᆃ]、' ଲ+ᆾㅗᆃ]</b> ( 合	3 対象協定の締結なし(上記①、②以外)	0		 受託実績なし	0
(法術評価報点(1/)公注)/>         協定の締結なし         0         0           防疫対策協定の締結 (法術評価様式1/)(注1)/         協定の締結なし         0         1         0           市本施設等緊急維持修繕 業務委託の実績 (技術評価様式1/)(注1)/         受託実績なり         1         0         9         耕作放棄地等の解消 (技術評価様式1/)(注1)/         実績なり         1           運路除雪業務委託の実績 (技術評価様式1/)(注1)/         受託実績なり         0         1         (技術評価様式1/)(注1)/         実績なり         1           道路除雪業務委託の実績 (技術評価様式1/)(注1)/         受託実績なり         0         1         (技術評価様式1/)         (法)         (法         0           運路除雪業務委託の実績 (技術評価様式1/)(注1)/         受託実績なり         1         1         (技術評価様式1/)         (法)         (法         0           ##rbx要地等の解消 (技術評価様式1/)(注1)/         受託実績なし         0         1         (技術評価様式1/)         (法         (法         0           ##rbx要地等の解消 (技術評価様式1/)(注1)/         実績なし         0         1         (技術評価様式1/)         (法		協定の締結あり 		0 道败险雷尝致禾红の宝结	受託実績あり	1
防疫対策協定の締結         協定の締結あり         1           協定の締結なし         0           (技術評価株式11)(注1)               1           実務委託の実績 (技術評価様式11)(注1)            0         1            1            1           1           1           1           1           1           1           1           1           2          1           2          0         1           2          2          2         3			-			0
協定の網知なし         0         0         0         1           生木施設等緊急維持修繕 業務委託の実績 (技術評価様式11)(注1)         受託実績あり         1          実績なし         0           道路除雪業務委託の実績 (技術評価様式11)(注1)         受託実績あり         1          1          実績なし         0           道路除雪業務委託の実績 (技術評価様式11)(注1)         受託実績あり         1         1           1             1                1              1						
来務委託の実績 (技術評価様式11)(注1)     Dit (All Section of Marking and Secting and Secting and Sec			-			
Andream         Control         Contro <thcontrol< th=""> <thcontrol< th=""> <th< td=""><td>業務委託の実績</td><td></td><td></td><td>-    </td><td></td><td></td></th<></thcontrol<></thcontrol<>	業務委託の実績			-		
山谷保留美教会社の美報     これなく祝のうない     1     (技術評価様式17)     (技術評価様式17)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式12)     (技術評価様式17)     (法術評価様式12)     (技術評価様式17)     (技術評価様式12)     (技術評価様式17)     (技術評価様式12)     (技術評価様式17)     (技術評価様式12)     (技術評価様式17)     (技術評価様式17)     (技術評価様式17)     (技術評価様式17)     (支術評価様式17)     (技術評価様式17)     (支術評価様式17)     (支術)     (支術評価様式17)     (支術工具)     (支術評価様式17)     (支術評価様式17)     (支術評価様式17)     (支術評価様式17)     (支術評価様式17)     (支術工具)     (支			-		提案あり または 実績あり	1
耕作放棄地等の解消 (技術評価様式12)<注1>     実績あり     1       (技術評価様式12)<注1>     実績なし     0       その他の地域貢献<注1> (技術評価様式17)     1        (技術評価様式17)     提案ありまたは実績あり     1			-	(技術評価様式17)		
Milling     Milling     Column (1)       実績なし     0       その他の地域貢献<(注1> (地域農業参入実績) (技術評価様式17)       提案ありまたは実績あり     1	耕作甘華地学の図当		-	(技術評価様式19)		
(地域農業参入実績)     提案あり または 実績あり     1     * 合計画項目の評価力法等についてはく注 / 2を参照のこと。       (技術評価様式17)     ※ 公計価項目の評価力法等についてはく注 / 2を参照のこと。			0		提案なし または 実績なし	0
	(地域農業参入実績) (技術評価様式17)	提案あり または 実績あり	1			
(技術評価様式19)         (と案がの日本代15)           (Co2吸収認証制度実績)         提案なしまたは実績なし           (技術評価様式20)         0	(技術評価様式19) (Co2吸収認証制度実績)	提案なし または 実績なし	0			

(●)地域貢献度			(●)地域貢献度		
(2)地域貢献度			(2)地域貢献度		
評価項目		評価点	評価項目	評価基準	評価点
	①「災害時における応急対策業務に関する基本協定」 ((一社)山梨県建設業協会)の締結あり	2	4 災害協定等の締結	協定の締結あり	2
4 災害協定等の締結 (技術評価様式11)<注1>	② 上記①以外の山梨県地域防災計画に掲載される各種協定 の締結あり	1	(技術評価様式11)<注1>	協定の締結なし	0
	③ 対象協定の締結なし(上記①、②以外)	0	5 災害協定の締結(広域応援)	協定の締結あり	1
5 災害協定の締結(広域応援)		1	(技術評価様式11)<注1>	協定の締結なし	0
(技術評価様式11)<注1>	協定の締結なし	0	 6 防疫対策協定の締結	協定の締結あり	1
6 防疫対策協定の締結	協定の締結あり	1	- (技術評価様式11-1)<注1>	協定の締結なし	0
(技術評価様式11-1)<注1>		0	7 土木施設等緊急維持修繕	受託実績あり	1
7 土木施設等緊急維持修繕	受託実績あり	1	<ul> <li>業務委託の実績</li> <li>(技術評価様式11)&lt;注1&gt;</li> </ul>	受託実績なし	0
業務委託の実績 (技術評価様式11)<注1>	受託実績なし	0	の、洋吹い画業改手打の中体	受託実績あり	1
8 道路除雪業務委託の実績	受託実績あり	1	<ul> <li>8 道路除雪業務委託の実績 (技術評価様式11)&lt;注1&gt;</li> </ul>	 一 受託実績なし	0
(技術評価様式11)<注1>	受託実績なし	0		実績あり	1
9 耕作放棄地等の解消	実績あり	1	<ul> <li>9 耕作放棄地等の解消 (技術評価様式12)&lt;注1&gt;</li> </ul>	実績なし	0
(技術評価様式12)<注1>	実績なし	0	 10 その他の地域貢献<注1>		0
10 その他の地域貢献<注1> (地域農業参入実績) (技術評価様式17)	提案あり または 実績あり	1	10 その他の地域員駅(注1) (地域農業参入実績) (技術評価様式17) (廃棄物の自県内処分)	提案あり または 実績あり	1
<ul> <li>(廃棄物の自県内処分)</li> <li>(技術評価様式19)</li> <li>(Co2吸収認証制度実績)</li> <li>(技術評価様式20)</li> </ul>	提案なし または 実績なし	0	(技術評価様式19) (Co2吸収認証制度実績) (技術評価様式20)	提案なし または 実績なし	0
*各評価項目の評価方法等につい	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		* 各評価項目の評価方法等につい	・ いてはく注1>を参照のこと。	1
資料作成に係る留意事項及び添付	書類		資料作成に係る留意事項及び添付	1書類	
各技術評価様式の 注)を参照			各技術評価様式の 注)を参照		

#### (赤色部分は改正部分)

		改 正 後 R5.4.1		改正前R4.4.1	
🤅 (As	5、解体以外)(	の標準型、簡易型、特別簡易型Ⅰ、	Ⅱに共通	※(As、解体以外)の標準型、簡易型、特別簡易	見型Ⅰ、Ⅱに共通
(●)	-1 企業の国	取り組み		(●)企業の取り組み	
	)-1 企業の取り組み			(3)企業の取り組み	
1	若手技術者の育成	国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当 技術者として配置	2	1 若手技術者の育成 (技術評価様式22) 国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当 技術者として配置	2
	(技術評価様式22) 1)~11) <注1>	国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1	1) ~11) (注1) (注1) 国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1
		 上記以外	0	上記以外	0
2	技能者の登録	建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録 あり	2	2 技能者の登録 (技術評価様式23) 2 技能者の登録 あり	2
(	技能目の豆球  技術評価様式23)  注1>	2000 (1997) 2000	0	〈注1〉 登録 なし	0
			0	3 週休2日制度適用の実績 (技術評価様式24)	1
国 者 (国 2) 若 ま ( ま)	家資格を有しない若手(担当) とする。 家資格を有する若手(担当)技 手(担当)技術者は、公告日が	主任技術者となりうる国家資格をいう。 支術者は、配置予定技術者(主任(監理)技術者)以外の者とし、配置予 術者は、配置予定技術者(主任(監理)技術者)とすることができる。 属する年度において35歳以下の者と <mark>する。</mark> 当)技術者は、国家資格(監理技術者又は主任技術者となりうる国家資			術者)とすることができる。
3) 若:	手(担当)技術者の企業との直	接的かつ恒常的な雇用関係(入札参加の申し込みを行った日以前に34 証明するもの(健康保険被保険証の写しなど)を添付すること。	r月以上の期間、	<ol> <li>3) 若手(担当)技術者の企業との直接的かつ恒常的な雇用関係(入札参加の申し込みを行った日以) 継続した雇用関係があること。)を証明するもの(健康保険被保険証の写しなど)を添付すること。</li> </ol>	前に3ヶ月以上の期間、
	手(担当)技術者は、現場代理 けた者をもって評価点とする。	人との兼務を認める。若手(担当)技術者を複数人専任配置した場合に	は最も低い評価を	<ul> <li>4) 若手(担当)技術者は、現場代理人との兼務を認める。若手(担当)技術者を複数人専任配置した 受けた者をもって評価点とする。</li> <li>5) 若手(担当)技術者は原則、工事着手時から完成引き渡しの間、専任とする。なお、申請時において</li> </ul>	て他工事に従事している
場		着手時から完成引き渡しの間、専任とする。なお、申請時において他工 始までの準備工、仮設工の期間は、専任を要しないものとする。ただし、 モとする。		場合は、対象工事の主要工種開始までの準備工、仮設工の期間は、専任を要しないものとする。 する場合は、工事着手時から専任とする。 6) 若手(担当)技術者は、複数の技術者を申請することができるが、申請後の変更はできない。なお、 発注者に届けるものとするが、申請時に他工事に従事している場合は、対象工事の主要工種の施	専任する者を契約時に
発 とす	注者に届けるものとするが、申 する。	術者を申請することができるが、申請後の変更はできない。なお、専任で 請時に他工事に従事している場合は、対象工事の主要工種の施工開始	きまでに届けるもの	とする。 7) 専任された若手(担当)技術者の交代は、死亡、傷病、出産、育児、介護又は退職等、真にやむを また、当該理由を除き、工事の途中において専任配置が履行できなくなった場合は、工事成績評定 (なお、複数人専任配置した場合にそのうちの1名でも専任配置できれば工事成績評定の減点の奈	を3点減ずる。
まり	た、当該理由を除き、工事の途	交代は、死亡、傷病、出産、育児、介護又は退職等、真にやむを得ない 中において専任配置が履行できなくなった場合は、工事成績評定を3点 にそのうちの1名でも専任配置できれば工事成績評定の減点の対象とし	減ずる。	8) 若手(担当)技術者は、段階確認及び完成検査時に原則立ち会うものとし、発注者の配置状況の履する。	
する	る.	及び完成検査時に原則立ち会うものとし、発注者の配置状況の履行確 ている工事について対象工事を落札した場合の配置予定等を記入する。		9)他工事の従事状況等は、従事している工事について対象工事を落札した場合の配置予定等を記 従事している他工事の工期延期等により、対象工事に専任配置ができなくなる恐れがある場合は、 他工事との重複申請は行わないこと。	
従行	事している他工事の工期延期等わないこと。	等により、対象工事に専任配置ができなくなる恐れがある場合は、他工業		10)本申請において虚偽記載等があった場合は、指名停止等の措置を行う場合がある。	マアなど町書・ハーモンはやナルット
		った場合は、指名停止等の措置を行う場合がある。 ード(2桁)+許可番号(6桁)で、CORINS登録番号は、「登録内容確認	書」に記載された	11) 建設案許可番号は、大臣知事コード(2桁)+許可番号(6桁)で、CORINS登録番号は、「登録内報 登録番号を記入すること。	*唯認音」」〜記載されいこ
登	録番号を記入すること。				

	改 正 後 R5.4.1			改 正 前 R4.4.1	
	価型)及び(解体施工体制評価型)に 易型Ⅰ、Ⅱに共通	共通かつ、		両型)及び(解体施工体制評価型)に共i 引型Ⅰ、Ⅱに共通	通かつ、
3)-1 企業の取り組み			(3)企業の取り組み		
1 若手技術者の育成 (技術評価様式22)         国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当技術者として配置         2		2	1 若手技術者の育成 (技術評価様式22)	国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当技術者とし て配置	2
1)~11)〈注1〉	国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1	1)~11)〈注1〉	国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1
	上記以外	0		上記以外	0
2 技能者の登録	建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録 あり	2	<del>2 技能者の登録</del> <del>(技術評価様式23)</del>	建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録 あり	2
(技術評価様式23) <注1>		0	— <del>(按州評個株式23)</del> — <del>《注1》</del>	登録 なし	Ð
			3 週休2日制度適用の実績 (技術評価様式24)	取組実績 あり	1
			(这附計Ш78224) 《注1》	取組実績 なし	0
≧ての型で共通 新設 】 ●) ー 2 労働	者の処遇改善		≪全ての型で共通	取組実績なし	0
新設 】 ) − 2 労働	者の処遇改善 <sup>≪●</sup>		(注1)	取組実績 なし	0
新設 】 ) 一 2 労働	者の処遇改善	<u>1</u>	≪全ての型で共通	取組実績なし	0
新設)) )) - 2 労働すの処遇 (3) - 2 労働すの処遇 (法前評価様式26) (注1) * 各評価項目の評価方法 資料作成に係る留意事項 [技術評価様式26]※24 1) 本様式により申請 2) 週休2日制の適用 2) 週休2日制の適用	<b>者の処遇改善</b> なき 適用 あり 適用 なし は<注1>を参照のこと。	0	≪全ての型で共通	取組実績 なし	0

#### (赤色部分は改正部分)

	改 正 後 R5.4.1				改正前R4.4.1				
その他	9				その他				
イ ウ エ (:	各様式に示さ 技術評価資料 てから提出す 技術評価資料 用い「〇〇エ その際、添た 入札時の提出 ことめて提出	料については、掛 すること。 料については、- - 事技術評価資料 す漏れがないよう <b>出書類(「公告文</b>	2豊守のうえ、必要事項をそれぞれ記載すること。 出期限以降の差し替え、再提出は認めないので、公告等に示された事項 -つのPDFファイルにまとめて提出すること。(ファイル名は、公告文に記 4(会社名)とする) 注意すること、添付漏れの書類についても、提出期限以降の追加提出は >公告個別事項>提出書類>1 参加申読時」に示すもの)についても、	載された工事名を 認めない。	イ お で ウ 括 FF そ エ 入	技術評価資料については、 おら提出すること。 技術評価資料については、、 はい「〇〇工事技術評価資 この際、添付漏れがないよこ 、 札時の提出書類(公告文	を遵守のうえ、必要事項をそれぞれ記載すること。  提出期限以降の差し替え、再提出は認めないので、公告等に示された事 ーつのPDFファイルにまとめて提出すること。(ファイル名は、公告文に  新保会社名)とする)  う注意すること。添付漏れの書類についても、提出期限以降の追加提出 >公告個別事項>提出書類>2 入礼時に示すもの)についても、一つ	R載された工事名を は認めない。	
	評価	ά B	評 価 内 容	評価対象期間等		めて提出すること。 各評価項目の具体的な内	唐		
				81 (million 2 (2017) 22 (2		評価項目	評価内容	評価対象期間等	
1-4	<ul> <li>(配置)</li> <li>同種工</li> </ul>	事の施工実績 予定技術者) 予事の施工実績 (企業)	○○を含む請負金額○千万円以上の○○工事の施工実績 但し、元請けとして請負い平成20年4月1日以降に完成引き渡し済み の工事ななお、共同企業体の構成員の場合は出資比率が20%以上のも つ) ・工事内容後は一規数と20 の施工実績は、企業体の工事内容を各企 業の工事内容として扱う。 ・工事会額の施工実績は、企業体の工事金額に各企業の出資比率を 乗して得た金額を施工実績として扱う。	元請けとして請け食い、平成 20年4月1日以降から入札参 加賀格申請締切日までに元成 引き渡し済みの工事。 ※個別事項2を参照	1-4 1-8	同種工事の施工実績 (配置予定技術者) 同種工事の施工実績 (企業)	の工事(なお、共同企業体の構成員の場合は出資比率が20%以上の	加資格申請締切日までに第 引き渡し済みの工事。 ※個別事項2を参照	
	5 優良工事 0 優良工事	技術者表彰 表彰等	<ul> <li>山梨県が実施する「住みよい県土建設週間における知事表 彰」で優良工事技術者表彰または優良工事表彰の受賞の有 無</li> <li>・優良工事の評価要件を満たす対象工事の有無</li> <li>・工種は問わない</li> </ul>	過去3ヶ年度及び当該年度 (当該年度は入札参加資格申 請締切日以前に受賞した場 合) 優良工事の評価要件を 満たす対象工事は、※個別事 項1を参照		優良工事技術者表彰 優良工事表彰等	・山梨県が実施する「住みよい県土建設週間における知事表 彰」で優良工事技術者表彰または優良工事表彰の受賞の有 無 ・優良工事の評価要件を満たす対象工事の有無 ・工種は問わない	過去3ヶ年度及び当該年度 (当該年度は入札参加資格 請締切日以前に受賞した埠 合) 優良工事の評価要件 満たす対象工事は、※個別 項1を参照	
1-0	, 工事成績 , 点 (配置予定	評定点の平均 定技術者)	山梨県発注工事で主任技術者、監理技術者として最終登録されて工事 における当該工事と同一業種(世界実活文を第1項に掲げる実種)の 工事成績評定点の平均点(小数点以下切り捨て)。なお、共同企業体で 実施した工事(成績も対象とする。 ただし、評価対象は、山梨県電子入札システムにより発注した工事に限 る。(紙入札により発注した工事は除く。)	及び当該年度においては公告 日の前々月末までに完成、引 き渡し済みの工事	1-6	工事成績評定点の平均 点 (配置予定技術者)	山梨県発注工事で主任技術者または監理技術者として最終登録され た工事における当該工事と同一業種は飲業法第2条等1項に掲げる 業種)の工事成績評定点の平均点(小数点以下切り捨て)。なお、共 同企業株で実施した工事成績長対象とする。	過去2ヶ年度に完成したもの	
1-1	継続教育 状況	(CPD)の取組	建設系CPD協議会及び建築CPD運営会議に属する団体の当該工事 の履行に係る国家資格の継続教育に限ることとし、各認定団体の推奨 単位以上の証明がある場合に評価する。	公告日から過去二年以内に証 明期間の一部が含まれている こと。※個別事項3を参照				公告日から <u>過去三年</u> 以内!	
1-9	点	評定点の平均	山梨県発注工事における当該工事と同一素種(建設素法第2条第1項 に掲げる素種)の工事成績評定点の平均点(小数点以下切り捨て)な お、共同企業体で実施した工事成績も対象とする。	過去2ヶ年度に完成したもの 及び当該年度においては公告 日の前々月末までに完成、引	1-7	継続教育(CPD)の取組 状況	ため、いない「加減なみなりを求めいませ」」ないに何うついかです。 の履行に係る国家資格の継続教育に限ることとし、各認定団体の推 奨単位以上の証明がある場合に評価する。	明期間の一部が含まれてし こと。 ※個別事項3を参照	
	(企業)		ただし、評価対象は、山梨県電子入札システムにより発注した工事に限 る。(紙入札により発注した工事は除く。)	き渡し済みの工事 ※個別事項2を参照	1-9	工事成績評定点の平均 点 (企業)	山梨県発注工事における当該工事と同一業種(建設業法第2条第1 項に掲げる業種)の工事成績評定点の平均点(小数点以下切り捨て) なお、共同企業体で実施した工事成績も対象とする。	過去2ヶ年度に完成したも 及び当該年度においては公 日の前々月末までに完成、 き渡し済みの工事 ※個別事項2を参照	
1-1	1 事故及び	不誠実な行為	山梨県による指名停止期間の有無 水塩数回、指名停止計置を受けた場合は、その合計月数とし、指名停 止期間が評価対象期間に1日でも含まれる場合は全ての期間を対象と する。	公告日を含む過去1年間の期 間	1-11	事故及び不誠実な行為	山梨県による指名停止期間の有無 ※複数回、指名停止措置を受けた場合は、その合計月数とし、指名 停止期間が評価対象期間に1日でも含まれる場合は全ての期間を対 象とする。		

		改 正 後 R5.4.1				改 正 前 R4.4.1	
全て	の型で共通			※全	ての型で共通		
注1	>各評価項目	の具体的な内容 のつづき		(<注	1>各評価項	目の具体的な内容 のつづき	
1-12	ISO認証取得状況	公告日時点での認証取得している場合に評価する。なお、登録範囲に 対象工事の内容を含んでいるものとする。	公告日時点	1-12	ISO認証取得状況	公告日時点での認証取得している場合に評価する。なお、登録範囲に 対象工事の内容を含んでいるものとする。	公告日時点
1-13	ICT施工技術の活用	本工事において、山梨県各部局で別に定める「ICT活用工事試行要領」 等に基づき、下記(※個別事項4)に掲げる施工プロセスのうち(2)④⑤を 必ず含むことにより、ICT施工技術を活用することを宣誓した企業を評 価する。 ただし、評価対象は、ICT施工技術の活用を「受注者希望型」として公 告する工事に限る。(「発注者指定型」として公告する工事等は除く。)	[技術評価様式27]による申 講時点 ※個別事項4を参照	1-13	ICT施工技術	1億円以上の工事に適用し、下記※個別事項4【施工実績の対象】の とおり公告日に応じた対象期間(過去2年間)に完成検査済の県発注 工事でICT施工技術を1以上活用した施工実績のある企業を評価す る。 ※評価するICT施工技術の対象については、山梨県各部局で別に定 める「ICT活用工事試行要領」等による。	公告日に応じた対象期間( 去2年間)に完成検査済の! 発注工事 ※個別事項4を参照
	近隣地域での施工実績 (企業) 近隣地域での施工実績 (配置予定技術者)	○○建設事務所管内(又は ○○市町村内)における○○工事の施工 実績	平成20年4月1日から入札参 加資格申請締切日までに完成 し、引き渡し済みの工事。な お、共同企業体の構成負の場 合は出資比率が20%以上の ものに限る。 ※個別事項2を参照		近隣地域での施工実績 (企業) 近隣地域での施工実績 (配置予定技術者)	<ul> <li>○○建設事務所管内(又は ○○市町村内)における○○工事の施工実績</li> <li>○○建設事務所管内(又は ○○市町村内)における○○工事の施工実績</li> </ul>	平成19年4月1日から入 加資格申請締切日までに5 し、引き渡し済みの工事。7 お、共同企業体の構成員の 合は出資比率が20%以上 ものに限る。 ※個別事項2を参照
							※個別事項2を参照

#### (赤色部分は改正部分)

改 正 後 R5.4.1	改 正 前 R4.4.1
※(As、解体以外)の標準型、簡易型、特別簡易型I、IIに共通	※(As、解体以外)の標準型、簡易型、特別簡易型Ⅰ、Ⅱに共通
<注1> 各評価項目の具体的な内容 のつづき	<注1> 各評価項目の具体的な内容 のつづき
3-2 技能者の登録 ・建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録の有無 ・技術評価様式の記載内容による。 ・下請は対象外。 ・ただし、技能者の雇用が無い企業は、【技術評価様式23】の注意事項 等の記載の定めによる「企業の登録のみ」の申請があった場合に限り、 評価する。	3-2 技能者の登録 ・建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録の有無 ・技術評価様式の記載内容による。 ・下請は対象外。
3-3 週休2日制の適用         本工事において、山梨県各部局で別に定める「週休2日制適用工事実施要領」等に基づき、4週8休以上工事現場を閉所する週休2日制適用工事の実施を宣誓した企業を評価する。         [技術評価様式26]による申請時点           ただし、評価対象は、週休2日制の適用を「受注者希望型」として公告する工事等は除く。)         [	3-3         週休2日制度適用の実績           第         週休2日制度適用の実績           下記:※個別事項5[取組実績の対象]のとおり公告日に応じた対象期間(過去1年間)に完成検査済の県発注工事で週休2日制モデル工事 を実施し、4週6休以上工事現場を閉所とした取組実績がある企業を 評価する。         公告日に応じた対象期間(通 51年間)に完成検査済の県 発注工事 ※個別事項5を参照           ※評価する過休2日制モデル工事の取組内容については、山梨県各 部局で別に定める「完全週休2日制を確保するモデル工事実施要領」         ※目に応じた対象期間(通 51年間)に完成検査済の県 発注工事 ※個別事項5を参照
<ul> <li>継続教育(CPD)の評価は、配置予定技術者の学習履歴について、建設系資格認定団体の証明書の写しを求め、</li> <li>「当該団体の推奨単位以上を取得している。」及び「公告日から過去一年以内に証明期間の一部が含まれていること。」の証明がある場合について評価する。ただし、令和5年4月1日以降に公告する対象工事において、</li> <li>上記下線部については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間、「公告日から過去二年以内に証明期間の</li> <li>一部が含まれていること。」の証明がある場合について評価する。</li> <li>証明期間は、証明書に記載された「取得期間」または、「証明期間」とし、年単位で評価する。証明期間に端数がある場合は切り上げで評価し、切り上げ後の証明期間年数で単純平均して取得単位を算出する。また、年間または数年間の推奨単位が記載されている場合は、いずれかが満足していれば評価する。(CPD評価対象期間の事例参照)</li> <li>※(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価型)に共通かつ、 簡易型、特別簡易型I、Ⅱに共通</li> </ul>	<ul> <li>継続教育(CPD)の評価は、配置予定技術者の学習履歴について、建設系資格認定団体の証明書の写しを求め、「当該団体の推奨単位以上を取得している。」及び「公告日から過去一年以内に証明期間の一部が含まれていること。」の証明がある場合について評価する。ただし、令和4年4月1日以降に公告する対象工事において、上記下線部については、新型コロナウィルス感染拡大の影響により、当面の間、「公告日から過去三年以内に証明期間の一部が含まれていること。」の証明がある場合について評価する。</li> <li>証明期間は、証明書に記載された「取得期間」または、「証明期間」とし、年単位で評価する。証明期間に端数がある場合は切り上げて評価し、切り上げ後の証明期間年数で単純平均して取得単位を算出する。また、年間または数年間の推奨単位が記載されている場合は、いずれかが満足していれば評価する。(CPD評価対象期間の事例参照)</li> <li>※(As施工体制評価型)及び(解体施工体制評価型)に共通かつ、 簡易型、特別簡易型I、I、IIに共通</li> </ul>
3-2 技能者の登録 - 2 技能者の登録 - 2 技能者の登録の有無 ・注放術評価様式の記載内容による。 ・下請は対象外。 ・ただし、技能者の雇用が無い企業は、【技術評価様式23]の 注意事項による申請の確認により企業の登録のみで評価する。	3-2 技能者の登録 ・建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録の有無 ・技術評価様式の記載内容による。 ・ 下請は対象外。 ・ 、 「 請は対象外。 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
3-3 週休2日制の適用 本工事において、山梨県各部局で別に定める「週休2日制適用工事 実施要領」等に基づき、4週0休以上工事現場を閉所する週休2日制 適用工事の実施を宣誓した企業を評価する。 ただし、評価対象は、週休2日制の適用を「受注者希望型」として公告 する工事に限る。「発注者指定型」として公告する工事等は除く。)	3-3 週休2日制度適用の実績 下記※個別事項5[取組実績の対象]のとおり公告日に応じた対象期間(過去1年間)に完成検査済の県発注工事で週休2日制モデル工事 を実施し、4週6休以上工事現場を閉所とした取組実績がある企業を 評価する。 ※評価する週休2日制モデル工事の取組内容については、山梨県各 部局で別に定める「完全週休2日制を確保するモデル工事実施要領」 等による。

※注意:適用する総合評価の種類・型等によって、3-2、個別番号2,個別事項3などの番号が異なる。(上記は(As、解体以外)簡易型の例)

No.         No. <th>改正後</th> <th>è R5.4.1</th> <th></th> <th></th> <th>改正</th> <th>前 R</th> <th>4. 4. 1</th> <th></th>	改正後	è R5.4.1			改正	前 R	4. 4. 1	
<section-header></section-header>	型Ⅱ、簡易型、標準型(₩	TO以外)の型で共近	※特5	])簡易型Ⅱ、(	簡易型、標準型	!(WTO以	.外)の型1	で共通
<form></form>	各評価項目の具体的な内容	🖇 のつづき	<注	1 > 各評価	項目の具体的な	、内容 (	のつづき	
The state of				《CPD評価対象期間の『	事例》			
Image: register in the set of the s		公告日		推奨単位:50単位/年の場合				
minimum       minim       minimum       minimum	※2 (智念の運用) 過去1 自	并価単位 評価			過去3 ** <sup>2(普查</sup>	年間 公告日 の運用) の	2 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	評価
	<u>※1(本来の</u>	<del>の運用)</del> 巻行日				過去1年間 ※1 (本来の運用)	B   Battle Die	D T Texe
2       前日前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前	取得単位:60単位	60単位/ 年 加点 9 名				証明書発行日	60単位/年	加点する
1       1	2 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:行日 60単位/年 加点する				証明書発行日	particular star	加点する
1       1	<b>詳細総問・1年間</b> 詳細集業	8行日 加点しない		7		<u> </u>	60単位/年	
1       正式口口式       振興型       新ש型       新ש       新ש       新ש       新<	取得単位:60単位	(本来の運用)	-	ケース③		証明書発行日	0単位/年	加点しない (本来の運用
中国         P	(i)	317日 60単位/年 (暫定の運用)				証明書発行日		 加点する
市         市<         市<         市<         市<         市<         市<         市<         市<         市< </td <td></td> <td>0単位/年 加点しない</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td><u> </u></td> <td>60単位/年</td> <td>(暫定の運用</td>		0単位/年 加点しない				<u> </u>	60単位/年	(暫定の運用
<ul> <li>▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>				ケース(4)		rH	0単位/年	加点しない (本来の運用
S         通知機能:128         128         0 <t< td=""><td>47 取得単位:60単位</td><td>60単位/年 (暫定の運用)</td><td></td><td></td><td>証明期間:1年間 証明書発行</td><td>iθ</td><td>60単位/復</td><td>加点する</td></t<>	47 取得単位:60単位	60単位/年 (暫定の運用)			証明期間:1年間 証明書発行	iθ	60単位/復	加点する
市         市場現在:15回20         日間見日日         40月日/1         10日日/1           2         1 </td <td>5 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •</td> <td>1行日 60単位/年 加点する</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>004 LL 7 4</td> <td>(暫定の運用</td>	5 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1行日 60単位/年 加点する					004 LL 7 4	(暫定の運用
●         ●	11日期間·1年間3ヶ日 15日主要		•	h−7(E)		証明書発行日	60単位/年	加点する
<ul> <li></li></ul>	取得单位:80单位	40単位) 牛 加重しない		(r-7.6)	証明期間:1年間3ヶ月	証明書発行日	40単位/伊	加点しない
<ul> <li>         「車項4         「架長各局で別に定める「ICT活用工事試行要領」等に基づく、施工プロセスは次のとおりとする。         <ul> <li></li></ul></li></ul>	7)	パワ日 60単位/年 加点する		7 1.0		Ŭ	40年位7 年	Jumo av.
<ul> <li>1 施工プロセス 建設現場における生産性向上のため、下記に掲げる①から⑤の全ての施工プロセスは次のとおりとする。</li> <li>1 施工プロセス 建設現場における生産性向上のため、下記に掲げる①から⑤の全ての施工プロセスでにT施工 技術を活用することをにて活用工事(標準実施型)とし、②④⑤の施工プロセスを義務付けながら、 ③ 30次元起工測量</li> <li>3 3次元起工測量</li> <li>3 3次元起工測量</li> <li>3 3次元起工業置等の施工で理理</li> <li>3 3次元起業形で一学作成</li> <li>1 CT建設機械による施工</li> <li>4 3次元出来形管理等の施工管理</li> <li>5 3次元データの納品</li> </ul>				ケース(7)		◆ 証明書発行日	60単位/年	加点する
<ul> <li>□ 認定力もなう[1CT活用工事試行要領]等に基づく,施工プロセスは次のとおりとする。</li> <li>1 施工プロセス 建設現場における生産性向上のため、下記に掲げる①から⑤の全ての施工プロセスででT施工 技術を活用することをICT活用工事(標準実施型)とし、②④⑤の施工プロセスを義務付けながら、 ③ 3次元起工測量</li> <li>③ 3次元起工測量</li> <li>③ 3次元起工測量</li> <li>③ 3次元起工業量</li> <li>③ 3次元設計デー今作成</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>③ 3次元式計算量</li> <li>③ 3次元設計データ作成</li> <li>④ 3次元設計データ作成</li> <li>④ 3次元設計データ作成</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>④ 3次元式計算量</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量等の施工</li> <li>○ 3次元式 未営量</li> <li>○ 3次元 4</li> <li>○ 3次元 4</li> <li>○ 3 2</li> <li>○ 4</li> <li>○ 5</li> <li>○ 5</li></ul>								
1 3次元起工 満量       N年7月1日 ~ N年9月30日       (N-2)年7月1日 ~ N年6月30日         2 3次元設計データ作成       1CT建設機械による施工       N年12月31日       (N-2)年10月1日 ~ N年9月30日         3 1CT建設機械による施工       (N+1)年3月31日       (N+1)年1月1日 ~ N年9月30日         3 次元出来務管理等の施工管理       (N+1)年3月31日       (N+1)年1月1日 ~ N年12月31日         5 3次元データの納品       3次元データの約品       (N+1)年3月31日       (N+1)年3月31日	山梨県各部局で別に定める「ICT活用工事試行要領」等にま 1 施工プロセス 建設現場における生産性向上のため、下記に掲げる 技術を活用することをICT活用工事(標準実施型)とし、	る①から⑤の全ての施エプロセスでICT施 、②④⑤の施エプロセスを義務付けながら、		CT施工技術の施工実績は、 なじた対象期間(過去2年間) のある企業を評価する。 施工実績の対象】 ※公告日	)に完成検査済の県発注工事で 日がその日の属する年度を西暦	ICT施工技術を1」 IN年度とする。	以上活用した施工実績	こ 責
1) 3次大起上列車       1) 3次大起上列車         2) 3次大超上ブラケ作成       10丁建設機械による施工         3) 10丁建設機械による施工       10丁建設機械による施工         3) 3次元ポーメの特異等の施工管理       10「11日 ~ 14年12月31日         3) 3次元データの納品       1011日 ~ 14年12月31日         1) 1011日 ~ 1411日 ~ 1411日 ~ 1411日11 ~ 1411日 ~ 1411日1110 ~ 1411日110 ~ 141日110 ~ 14日11日110 ~ 141日110 ~ 14日11日110 ~ 14日11	する工事をICT活用工事(簡易型)とする。							
③ ICT建設機械による施工       ④ 3次元出来形管理等の施工管理         ④ 3次元出来形管理等の施工管理       ● (N+1)年1月1日 ~ (N+1)年3月31日         ⑤ 3次元データの納品       ※個別車項5         通休2日制度適用の実績は、下記[取組実績の対象]のとおり公告日に応じた対象期間(過去1年間))         に完成検査済の県発注工事で週休2日制モデル工事を実施し、4週6休以上工事現場を開所とした								
④ 3次元比来形管理等の施工管理            ⑤ 3次元データの納品         ※個別事項5           過休2日制度適用の実績は、下記【取組実績の対象】のとおり公告日に応じた対象期間(過去1年間) に完成検査済の県発注工事で週休2日制モデル工事を実施し、4週6休以上工事現場を開所とした								
※111月9月3日 週休2日制度適用の実績は、下記【取組実績の対象】のとおり公告日に応じた対象期間(過去1年間) に完成検査済の県発注工事で週休2日制モデル工事を実施し、4週6休以上工事現場を閉所とした				(11年1)年1月1日 ~ (1	(41) 年3月31日	(N=1)年1月	10 ~ N#12月310	
【取組実績の対象】※公告日がその日の属する年度を西暦N年度とする。	⑤ 3次元アータの納品		ж (: Д	■休2日制度適用の実績は、 二完成検査済の県発注工事 収組実績がある企業を評価す 取組実績の対象】※公告日	で週休2日制モデル工事を実施 する。 がその日の属する年度を西暦N	ēし、4週6休以上: N年度とする。	工事現場を閉所とした	리)) -
☆ 告 日 評価する取組実績(対象工事の完成検査日)								
N#44/11D         N#66/30D         (N-1) F44/31D         N#3/331D           N#57/31D         N#57/31D         N#56/30D         (N.1.1) F47/31D         N#56/30D			-					
N#77月1日 ~         N#99300         (N-1)年77月1日 ~         N#663000           N#10月1日 ~         N#12月31日         (N-1)年10月1日 ~         N#693001								
$\frac{1}{(N+1) + 10 + 10} - \frac{1}{(N+1) + 10 + 10 + 10 + 10 + 10 + 10 + 10 +$								

#### (赤色部分は改正部分)

発注機関一覧           機関等           関目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目	注機関一覧表 内 訳	<b>別紙 発注機関</b> :	一覧表
機 関 等	内訳	別紙	
県			発注機関一覧表
県			等 内 訳
	(企業局を含む)	山梨県	(企業局を含む)
		国機関	
	国土交通省		国土交通省
	内閣府		内閣府
	防衛省(庁)		防衛省(庁) # # # # # #
	農林水産省		農林水産省 文部科学省
	文部科学省		その他中央省庁
	その他中央省庁		(環境省、厚生労働省、経済産業省、総務省、その他)
	(環境省、厚生労働省、経済産業省、総務省、その他)		
府県	山梨県以外の都道府県(政令指定都市を含む)	都道府県	山梨県以外の都道府県(政令指定都市を含む)
行政法人		独立行政法人	
村		市町村	
企業等	(山梨県道路公社等、地方公社を含む)	公営企業等	(地方公社を含む)
<b>1</b>		事業団	
	日本下水道事業団		日本下水道事業団
	+		
	高速道路株式会社		高速道路株式会社
	電力		電力
	ที่ว		ガス
	電話会社		電話会社
	JR、私鉄、地下鉄		JR、私鉄、地下鉄
	石油備蓄会社		石油備蓄会社
			見、市町村から独立行政法人化した機関の工事実績は各々の法人化前の機関の実績として扱う。